

和歌山県監査公表第25号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定により、和歌山県監査委員監査基準（令和2年和歌山県監査公表第10号）に準拠して実施した監査の結果を、同条第9項の規定により、次のとおり公表する。

令和6年10月8日

和歌山県監査委員 森 田 康 友
和歌山県監査委員 河 野 ゆ う
和歌山県監査委員 玄 素 彰 人
和歌山県監査委員 山 家 敏 宏

1 監査の対象

3の監査対象機関の財務に関する事務の執行

2 監査の着眼点

- (1) 予算の執行は、議決の趣旨に沿って適正かつ効率的に行われているか。
- (2) 収入及び支出に関する事務は、関係法令に適合して適正に行われているか。
- (3) 財産の取得、管理及び処分は、関係法令に適合して適正に行われているか。
- (4) 事業運営は、常に経済性を発揮するとともに、公共の福祉を増進するよう運営されているか。

3 監査の実施内容

監査対象機関	監査実施年月日
和歌山県消防学校	令和6年7月30日
和歌山県立文書館	〃
和歌山県環境衛生研究センター	〃
和歌山県消費生活センター	〃
和歌山県ジェンダー平等推進センター	〃
和歌山県動物愛護センター	〃
和歌山県精神保健福祉センター	〃
和歌山県立和歌山産業技術専門学院	〃
和歌山県教育委員会紀北教育事務所	〃
和歌山県立図書館	〃
和歌山県立近代美術館	〃
	令和6年8月20日
	令和6年9月2日
	令和6年7月30日
和歌山県立博物館	〃
和歌山県立紀伊風土記の丘	〃
和歌山県立自然博物館	〃
和歌山県立向陽中学校・和歌山県立向陽高等学校	〃
和歌山県立桐蔭中学校・和歌山県立桐蔭高等学校	〃
和歌山県立星林高等学校	〃
和歌山県立和歌山北高等学校	〃
和歌山県立和歌山東高等学校	〃
和歌山県立和歌山高等学校	〃
和歌山県立和歌山工業高等学校	〃
和歌山県立和歌山商業高等学校	〃
和歌山県立海南高等学校	〃
和歌山県立きのくに青雲高等学校	〃
和歌山県立和歌山盲学校	〃
	令和6年8月20日
和歌山県立和歌山ろう学校	令和6年7月30日
	令和6年8月20日
	令和6年7月30日
和歌山県立紀北支援学校	〃
和歌山県立紀伊コスモス支援学校	〃
和歌山県立和歌山さくら支援学校	〃
和歌山県和歌山東警察署	〃
和歌山県和歌山西警察署	〃
和歌山県和歌山北警察署	〃
和歌山県海南警察署	〃

4 監査の結果

上記のとおり監査した限りにおいて、監査の対象となった事務（以下「監査対象事務」という。）の執行は、重要な点においておおむね適正と認めた。

ただし、下記の機関の監査対象事務の執行については、妥当性を欠くと認められる事項を注意した。

なお、その他改善を要すると認められる軽微な事項については、その都度指導を行った。

(1) 指摘事項

なし

(2) 注意事項

ア 和歌山県環境衛生研究センター

調査研究等に用いる物品の管理について、労働安全衛生規則（昭和47年労働省令第32号）第141条に基づく遠心機械の自主検査を行っていなかったため、適正に処理されたい。

イ 和歌山県動物愛護センター

動物用医薬品において、日々の使用状況等の正確な記録がなく、受払の事実が確認できない事例があったため、適正に処理されたい。

ウ 和歌山県精神保健福祉センター

旅費の支出において、旅行命令を重複して行い、過支給となっている事例があったため、適正に処理されたい。

エ 和歌山県立図書館

和歌山県立図書館資料（図書）納入業務の入札保証金免除申請について、契約実績とならない期間のものを実績としていたため、適正に処理されたい。

オ 和歌山県立近代美術館

つり銭用資金保管簿において、出納員が確認を行っている事例があったため、適正に処理されたい。

カ 和歌山県立博物館

購入した重要物品において、重要物品用途廃止の承認を受けず廃棄している事例があったため、適正に処理されたい。

キ 和歌山県立和歌山工業高等学校

郵便切手類使用簿において、四半期ごとの現物確認が行われていない事例があったため、適正に処理されたい。

ク 和歌山県立和歌山盲学校

（ア）スクールバス運行等業務委託において、契約書で定めた支払期日より支払が遅延していた事例があったため、適正に処理されたい。

（イ）自動車等使用台帳について、車両管理者等の確認がなされていなかったため、適正に処理されたい。

ケ 和歌山県立和歌山ろう学校

重要物品の購入に係る知事の承認を得ていなかったため、適正に処理されたい。

コ 和歌山東警察署

損害賠償金及び修繕料の支払を伴う公用車による交通事故が複数件発生していたため、今後は、事故防止に留意し、車両の適正な管理に努められたい。

サ 海南警察署

損害賠償金及び修繕料の支払を伴う公用車による交通事故が複数件発生していたため、今後は、事故防止に留意し、車両の適正な管理に努められたい。